

平成十九年度旧司法試験第一次試験

【一般教育科目短答式試験問題】

「人文科学」

第一問

【著作物引用のため略】

第二問

次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

二十七日。大津より浦戸をさして漕ぎ出づ。かくあるうちに、京にて生まれたりし女子、
国にてはかに亡せにしかば、このごろの出立ちいそぎを見れど、なにこともいはず、京へ
帰るに、女子のなきのみぞ悲しび恋ふる。ある人々もえたえず。この間に、ある人の書きて
出だせる歌、

都へと思ふをもの悲しきは 帰らぬ人のあればなりけり

また、あるときには、

あるものと忘れつなほなき人をいづらとふぞ悲しかりける

といひける間に、鹿児の崎といふところに、守のはらから、またこと人これかれ、酒なにと
持て追ひ来て、磯におりゐて、別れがたきことをいふ。守の館の人々のなかに、この来たる
人々ぞ、心あるやうには言はれほのめく。かく別れがたくいひて、かの人々の、口網も諸持
ちにて、この海辺にて、担ひ出だせる歌、

をしと思ふ人やとまると葦鴨のうち群れてこそわれは来にけれ

といひてありければ、いといたく賞でて、行く人のよめりける、

棹させどそこひも知らぬわたつみの深き心を君に見るかな

といふ間に、楫取りもののおはれも知らで、おのれし酒をくらひつれば、はやくいなむとて、

「潮満ちぬ。 風も吹きぬべし」と騒げば、 船に乗りなむとす。

(『土佐日記』 による)

注 大津、浦戸、鹿児の崎……土佐国のなかの地名

設問一 傍線 「帰らぬ人」とはだれか。最も適当と思うものを左の中から選び、その記号を

解答欄に記入せよ。

A・京で生まれた女子 B・この来たる人々 C・歌を書いたある人 D・作者

設問二 傍線 「担ひ出だせる歌」とはどういう意味か。「口網も諸持ちにて」の部分を参考
にして平易な口語文に改めよ。

設問三 傍線 「をしと思ふ人」とはだれのことをさすか。文中の語を用いて解答欄に記入せ
よ。

設問四 和歌「棹させど……」には序詞が用いられている。その序詞を解答欄に記入せよ。

設問五 傍線「風も吹きぬべし」の解釈として、最も適切と思うものを左の中から選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- A・風もきつと吹くにちがいないので
- B・風もちょうど吹いてきたから
- C・風がちょうど止んでいるので
- D・風がまもなく止んでくるから

設問六 傍線「船に乗りなむとす」の「なむ」と文法の用法が同じものを左の中から選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- A・帰る人を忘れなむとはあらで
- B・ありける人なむ歌をよめる
- C・酒をくらひつればいなむとて
- D・潮も風も寄せなむと祈りて

第 3 問

次の 1 から 15 の設問について、最も適切な答えをそれぞれ A から C の中から一つ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

設問 1 人類の祖先は人骨が発見された土地の地名を付けて分類されているが、このうち現在の人間と同じ形態を持つ「新人」の骨が発見されたのは である。

- A . ネアンデルタール B . クロマニヨン C . ジャワ

設問 2 人類は用いる言語によってインド=ヨーロッパ語族、セム語族、ハム語族、アルタイ語族などに分けられる場合があるが、 を用いる人々はハム語族に属する。

- A . ヘブライ語 B . ペルシア語 C . エジプト語

設問 3 は古代ギリシャを代表する文学作品の一つである教訓詩『労働と日々』を書いた。

- A . ヘシオドス B . ホメロス C . ヘラクレイトス

設問 4 古代インドを支配した の最盛期の君主アショーカ王は、仏教に帰依して仏教の伝道にも努めた。

- A . グプタ朝 B . マウリア朝 C . クシャーナ朝

設問 5 古代ローマの共和政末期に、カエサルの養子オクタウィアヌスらとともに第 2 回三頭政治を行ったのは である。

- A . クラッス B . ポンペイウス C . レピドゥス

設問 6 三国時代を経て中国を統一した晋は長続きせず、五胡十六国時代という動乱期に入ったが、やがて 5 世紀前半に華北の地は によって統一された。

- A . 北魏 B . 北斉 C . 隋

設問 7 現在のフランスの地に成立したフランク王国は、 のカール大帝（シャルルマーニュ）のときに現在のドイツやイタリアにも進出し、カールはローマ皇帝の冠を受けた。

- A . メロヴィング朝 B . カペー朝 C . カロリング朝

設問 8 の軍隊は当時興隆しつつあったオスマン帝国の軍隊をアンカラの戦いで撃破し、そのためオスマン帝国は一時国家存亡の危機に陥った。

- A . モンゴル帝国 B . ティムール帝国 C . セルジューク朝

設問 9 積極的に対外進出を図った明の永楽帝は、 の率いる大船団を繰り返し派遣し、船団の一部は東アフリカにまで達した。

- A . 鄭和 B . 鄭成功 C . 張騫

設問10 ルター派の勢力と戦っていた神聖ローマ皇帝カール5世は、ウィーンが10の軍隊に包囲されたために譲歩せざるを得なくなり、アウクスブルクの和議が成立した。

- A．フランス B．ロシア C．オスマン帝国

設問11 ロシアは17世紀に本格的にシベリアに進出し始め、清の康熙帝のときに中国との国境を確定する11を結んだ。

- A．ネルチンスク条約 B．キャフタ条約 C．北京条約

設問12 イギリスの初期の産業革命は綿工業の発展から始まり、とくにカートライトが12を発明すると綿布の生産が飛躍的に増えた。

- A．水力紡績機 B．力織機 C．蒸気機関

設問13 アメリカ南北戦争中に最も激しい戦いが行われた13を訪れたリンカン大統領は、「人民の、人民による、人民のための政治」という言葉を含む演説を行った。

- A．アトランタ B．リッチモンド C．ゲティスバーグ

設問14 ウィーン体制以降19世紀の末までの世界で、極東からダーダネルス・ボスポラス海峡に至る広い地域で競い合って最大のライバル関係にあったのは14だった。

- A．イギリスとロシア B．イギリスとドイツ C．イギリスとフランス

設問15 15は、1957年にイギリスの自治領として独立し、「アフリカの年」といわれた1960年にエンクルマを大統領とする共和国となった。

- A．タンザニア B．ガーナ C．ナイジェリア

第 4 問

次の1から10の設問について、最も適切な答えをそれぞれイからハの中から一つ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

設問1 次の日本の代表的な遺跡のうち、縄文時代の遺跡はどれか。

- イ．三内丸山遺跡 ロ．登呂遺跡 ハ．吉野ヶ里遺跡

設問2 奈良時代に舎人親王や太安万侶たちが編さんした書物はどれか。

- イ．風土記 ロ．万葉集 ハ．日本書紀

設問3 平泉の中尊寺金色堂を建立したのはだれか。

- イ．藤原清衡 ロ．藤原秀衡 ハ．藤原純友

設問4 鎌倉時代に「御恩と奉公」の関係で結ばれて将軍に従っていた武士を何というか。

- イ．地頭 ロ．御家人 ハ．受領

- 設問5 室町時代に将軍を補佐して政務を統轄した人の役職を何というか。
イ．執権 ロ．管領 ハ．別当
- 設問6 江戸時代に昆布やニシンなどを大坂に運んだ廻船を何というか。
イ．樽廻船 ロ．北前船 ハ．菱垣廻船
- 設問7 江戸時代に石田梅岩が神道・儒教・仏教などを融合して始めた学問はどれか。
イ．国学 ロ．儒学 ハ．心学
- 設問8 日本で最初の本格的な政党内閣を組織したといわれる原敬はどの党の党首だったか。
イ．立憲政友会 ロ．立憲民政党 ハ．立憲改進黨
- 設問9 日本が第一次世界大戦でドイツから引き継いだ山東省での権益を中国に返還することを決めたのは、どの会議か。
イ．パリ講和会議 ロ．ロンドン会議 ハ．ワシントン会議
- 設問10 第二次世界大戦後に日本とソ連との国交を回復した内閣の首相はだれか。
イ．鳩山一郎 ロ．吉田茂 ハ．池田勇人

[社会科学]

第 5 問

次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

一国の居住者によって一定期間に新たに生産された財貨・サービスの総価値額は 国民総生産と呼ばれ、一般に生産額からその生産に費やされた A の額を差し引いた残りである B の総計額である。この国民総生産から C を差し引いたものは D と呼ばれ、一国内において一定期間に新たに生産された財貨・サービスの総価値額である。他方、国民総生産から経済活動によって生じた固定資本減耗分を差し引いたものは E と呼ばれる。この E は、生産に投入された労働や資本などの生産要素に支払われる報酬の合計額である国民所得に一致するはずであるが、要素費用で表示されている国民所得に比べて、F の分だけ大きくなり、G の分だけ小さくなっていることに注意しなければならない。

こうした一国経済全体のマクロ経済諸量間の相互依存関係を明らかにする国民所得分析を体系的に発展させた ケインズ経済学は、「供給はそれ自らの需要を創り出す」というそれまでの古典派の柱となっていた H に対して、I の原理に基づくものであった。

- 設問1 下線部 の「国民総生産」を表す略字として最も適当なものはどれか、一つ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

ア．GDP　イ．GNE　ウ．GNP　エ．GDE

設問2 下線部の「国民総生産」に含められないものとして最も適当なものはどれか、一つ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- ア．農家が自家消費した農産物
- イ．個人や企業が利用した自己所有の建物のサービス
- ウ．警察，消防，国公立学校，等々の公共サービス
- エ．主婦の労働

設問3 空欄 から に当てはまる最も適当な語句を次の語群から，それぞれ一つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- [語群 A]　ア．最終生産物　イ．中間生産物　ウ．卸売生産物　エ．小売生産物
- [語群 B]　ア．付加価値　イ．投下価値　ウ．自然価値　エ．労働価値
- [語群 C]　ア．海外からの要素所得の受取額　イ．海外への要素所得の支払額
ウ．海外への要素所得の送金額　エ．海外からの純要素所得
- [語群 D]　ア．国内総生産　イ．国内純生産　ウ．国内総所得　エ．国内純所得
- [語群 E]　ア．国民純所得　イ．国民純支出　ウ．国民純生産　エ．国民純報酬
- [語群 F]　ア．間接税　イ．法人税　ウ．補助金　エ．交付金
- [語群 G]　ア．間接税　イ．法人税　ウ．補助金　エ．交付金

設問4 下線部の「ケインズ」の著作として最も適当なものはどれか、一つ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- ア．『諸国民の富』　イ．『資本論』　ウ．『純粋経済学要論』
エ．『雇用・利子および貨幣の一般理論』

設問5 空欄 と に当てはまる最も適当な語句を次の語群から，それぞれ一つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- [語群 H]　ア．セイの法則　イ．グレシャムの法則　ウ．ワルラスの法則
エ．リカードの法則
- [語群 I]　ア．信用創造　イ．有効需要　ウ．投資乗数　エ．限界生産力

第 6 問

次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

戦後の資本主義世界経済はアメリカ主導型の自由経済・自由貿易体制であった。これを通貨に関して支えたのが IMF 制度であり、1944年7月に調印された 協定に基づいて1945年に設立され、1947年に発足した。

この戦後国際通貨体制の構築に当たり、 の創出については、アメリカの は「金為替本位制」を主張し、イギリスのケインズは 案を唱えた。また、国際収支の調整につ

- (イ) 『義務について』で有名な古代ローマの政治思想家 は、ストア哲学の影響を受けつつ、自然法に基づく共和主義国家の思想を展開した。
- (ウ) 17世紀にオランダの法学者 は『戦争と平和の法』を著して、人類社会全体に適用される万民法（国際法）の基本原理を探求した。今日かれは、近代国際法の父とみなされている。
- (エ) 江戸中期の儒者である は、儒学を経世済民の統治の学として捉えたことにより、日本政治思想史において「政治の発見者」として位置づけられている。
- (オ) 20世紀半ばのアメリカ政治学会を代表する比較政治学者 は、S・ヴァーバとともに『現代市民の政治文化』を著し、各国政治文化の比較研究を行った。
- (カ) ローマ・クラブが1972年に発表した は、人口増加や環境悪化の問題が地球を破局に導く恐れがある点を指摘し、世界の人々に衝撃を与えた。
- (キ) A・ダウنزの著書 は、合理的選択理論の基礎を築いた研究として有名であり、有権者や政党が合理的なアクターであると仮定して、政治の科学的分析法を展開した。
- (ク) ドイツで生まれアメリカに渡った政治哲学者のH・アーレントは、 の中で、ナチズムやスターリニズムを支えた動員、管理、規律のメカニズムを暴きだし、それを現代国家すべてが抱える潜在的危険性と捉えた。
- (ケ) B・アンダーソンはその著書 でナショナリズムの由来を分析し、人為的に創出される同胞意識や、政府による上からの涵養プロセスを経てナショナリズムが定着していくことを示した。
- (コ) アメリカの国際政治学者S・ハンチントンは の中で、冷戦終焉後の国際政治の動向変化を踏まえて、21世紀には戦争の原因が国益よりもアイデンティティなどに移っていくであろうと予測した。

[語群]

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. A・ベントレー | 2. C・メリアム |
| 3. G・アーモンド | 4. ソクラテス |
| 5. プラトン | 6. アリストテレス |
| 7. キケロ | 8. マルクス・アウレリウス |
| 9. ヴァッテル | 10. グロティウス |
| 11. J・ボダン | 12. 本居宣長 |
| 13. 荻生徂徠 | 14. 山鹿素行 |
| 15. 『全体主義の起源』 | 16. 『美しい地球』 |
| 17. 『現代政治学体系』 | 18. 『ニュルンベルク裁判』 |
| 19. 『国家と民族』 | 20. 『戦争とヒューマニズム』 |
| 21. 『危機を越えて』 | 22. 『成長の限界』 |
| 23. 『民主主義の経済理論』 | 24. 『文明の衝突』 |
| 25. 『人はなぜ投票するのか』 | 26. 『科学的政治学とは何か』 |
| 27. 『想像の共同体』 | 28. 『新戦争論』 |

第 8 問

次の文章の [A] から [O] の空欄に入れるべき最も適切な語句を下の [語群] から一つずつ選び、その番号を解答欄に記入せよ。

- (ア) 神聖ローマ帝国内のカトリックとプロテスタントの対立を発端として17世紀前半に勃発した戦争を [A] という。この戦争は1648年に締結された [B] 条約によって終結したが、この条約は、西欧主権国家体制の原型を作ったといわれる。
- (イ) アメリカが1823年に打ち出した外交政策は [C] と呼ばれる。これは当時 [D] に率いられた反動的なヨーロッパがアメリカ大陸へ干渉を行うのを阻止するという狙いを持ち、他方、アメリカがヨーロッパに対する関与を自制するというメッセージでもあった。
- (ウ) アメリカの防衛力を頼りに日本の防衛力を最小限に抑え、なるべく資源を経済成長に振り向けようという日本が戦後採用した政策方針を、長く首相を務めた人物の名をとって [E] と呼ぶ。
- (エ) 1957年、 [F] 首相が率いる内閣は『わが外交の近況』（外交青書）を公表し、わが国の外交政策の3原則として [G] ，自由主義諸国との協調，アジアの一国としての立場の堅持をあげた。
- (オ) 日本で1960年から64年まで首相を務めた [H] は、 [I] を打ち出し、国民に夢や希望を与えるとともに、日本が経済大国への道を歩むきっかけや原動力をもたらした。
- (カ) 冷戦中、ソ連の脅威に対抗するためにアメリカがとった戦略を [J] という。 [K] 等が提案し、ヨーロッパ、アジアなどでソ連の影響力を削減し、その衛星国を増加させないことを目的とした。
- (キ) インドネシアの建国5原則を [L] という。初代大統領 [M] が提唱し、民主主義や社会的正義をうたったもので、インドネシアの国家と民族の統一を保証するものとして現在でも尊重されている。
- (ク) マレーシアで1971年以降実施されたマレー人や少数民族に対する地位向上、優遇政策を [N] と呼ぶ。経済的な保護や援助によって華人に比べたマレー人の地位を向上させるのに一定の成果を挙げた。
- (ケ) 国連憲章は2条4項において原則的に武力行使を禁止しているが、例外として、自衛あるいは [O] などのための武力行使を容認している。

[語群]

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. スカルノ | 2. スハルト |
| 3. G・ケナン | 4. ビスマルク |
| 5. マハティール | 6. メッテルニヒ |
| 7. H・キッシンジャー | 8. 池田勇人 |
| 9. 岸信介 | 10. 石橋湛山 |
| 11. ウェストファリア | 12. ハーグ |
| 13. ジュネーヴ | 14. 持ち家政策 |
| 15. 国連中心主義 | 16. 先制攻撃 |
| 17. 集団安全保障体制 | 18. モンロー主義 |
| 19. 新保守主義 | 20. ウィルソン主義 |

- | | |
|-------------|-------------|
| 21. 所得倍増計画 | 22. ブミプトラ |
| 23. パンチャシラ | 24. アラカルト |
| 25. 30年戦争 | 26. クリミア戦争 |
| 27. ユグノー戦争 | 28. 単独行動主義 |
| 29. 封じ込め | 30. 軍事均衡原則 |
| 31. 帝国主義 | 32. 国家的独立 |
| 33. 非常事態 | 34. 強制行動 |
| 35. 吉田ドクトリン | 36. 佐藤原則 |
| 37. 田中路線 | 38. 輸出奨励金政策 |

[自然科学]

第 9 問

次の文章の から に、最も適切な数値，言葉などをそれぞれの語群の中から一つ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- (1) ばねが単振動をしているときに、復元力の大きさは の大きさに比例する。これを の法則という。

- [語群] A . 振幅 B . 変位 C . 周期
 D . ハック E . ヒック F . フック

- (2) 水素原子からの発光を調べると、バルマー系列という一連の可視光が観測される。そのうち、最も波長の長い赤色の光 (656 nm) は、主量子数が の状態から の状態に遷移するとき放射される電磁波である。

- [語群] A . 0 B . 1 C . 2 D . 3 E . 4 F . 5

- (3) エネルギーの低い状態を A ，エネルギーの高い状態を B として、マクスウェル - ボルツマン分布を考える。B の状態にある粒子の数 N_B と A の状態にある粒子の数 N_A の比 (N_B/N_A) は、無限大の温度では であり、絶対零度では となる。

- [語群] A . - 2 B . - 1 C . 0
 D . 1 E . 2 F . 無限大

- (4) 環電流によってできる磁気モーメントの大きさは環の半径が 2 倍になると 倍

になる。また、電流が2倍になると 倍になる。

- [語群] A . 1/4 B . 1/2 C . 1
 D . 2 E . 4 F . 6

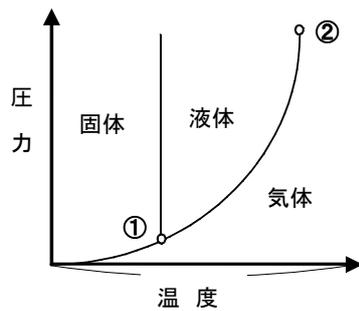
(5) 500 nmの波長の光の振動数は Hzであり、波数は cm^{-1} である。

- [語群] A . 5×10^2 B . 2×10^4 C . 3×10^8
 D . 4×10^{10} E . 8×10^{12} F . 6×10^{14}

第 10 問

次の文章の から に、最も適切なものをそれぞれの語群の中から一つ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

(1) 下図は模式的に描いた二酸化炭素の相図である。 は という。



- [語群] A . 沸点 B . 融点 C . 臨界点
 D . 三重点 E . 転移点 F . 遷移点

(2) 赤外吸収スペクトルを観測できない分子は と である。

- [語群] A . 酸素 B . オゾン C . 二酸化窒素
 D . メタン E . 水 F . 塩素

(3) 次の化合物の中で不斉炭素原子をもつものは と である。

- [語群] A . クロロメタン B . クロロフルオロメタノール
 C . 1-クロロ-1-フルオロエタン D . ベンゼン
 E . クロロベンゼン F . 1,2-ジクロロベンゼン

(4) 次の化合物の中で最も沸点の高いものは , 最も沸点の低いものは である。

- [語群] A . メタン B . エタン C . プロパン
 D . イソブタン (2-メチルプロパン)
 E . イソペンタン (2-メチルブタン)
 F . ネオペンタン (2,2-ジメチルプロパン)

(5) 次の化合物の中で，硝酸アンモニウムの熱分解で生成し，笑気と言われている気体は である。また，銅に希硝酸を加えると発生する気体は である。

- [語群] A . 一酸化二窒素 B . 一酸化窒素 C . 二酸化窒素
 D . 三酸化二窒素 E . 四酸化二窒素 F . 五酸化二窒素

第 11 問

次の (1) から (4) の文章は神経に関する記述である。 から までの空欄に最も適当な語句を下の [語群] から選び，その番号を解答欄に記入せよ。なお，同じ語句を 2 回以上用いてもよい。

- (1) 脊椎動物の神経系は中枢神経系と末梢神経系からなり，後者は働きの面から と に分けることができる。 は交感神経系と副交感神経系からなり内臓諸器官に分布し，交感神経末端からは ，副交感神経末端からは が分泌される。両者の働きは互いに拮抗的である。
- (2) 神経系の働きは基本的には神経細胞 (ニューロン) が担っている。神経細胞はその細胞体から突起を出していて，そのうちの 1 本は他の突起よりも長く伸びている。これを といい，その長さは数マイクロメートルから 1 メートルをこすものまで様々である。他の突起はふつうは短くて木の枝のように枝分かれしているのが樹状突起という。 は途中で分岐して多くの神経細胞の細胞体あるいは樹状突起との間で を形成し神経回路網がえられる。
- (3) 神経細胞の内側と外側ではイオン組成に大きな違いがある。 イオン濃度は細胞外が高く細胞内は低く保たれているのに対し， イオン濃度はその逆である。神経細胞はこのイオン組成を主に により維持している。 を行っているのは細胞膜中に埋め込まれた ポンプと呼ばれる である。
- (4) 刺激を加える前の神経細胞の膜電位は - 70 ミリボルト程度に維持されている。この膜電位を という。これに閾値以上の刺激を加えると活動電位が発生する。神経細胞膜には何種類かのイオンチャンネルと呼ばれる が埋め込まれており，イオンはここを濃度差に従って通過することが知られている。そのうちの 1 つは閾値以上の刺激を受けたときただちに開き イオンを通し， 1 ~ 2 ミリ秒後には閉じる性質を持った チャンネルである。

[語群]

- | | | |
|--------------|-------------|------------|
| 1 . アセチルコリン | 2 . エンケファリン | 3 . タウリン |
| 4 . ノルアドレナリン | 5 . - アミノ酪酸 | 6 . グルタミン酸 |
| 7 . アミノ酸 | 8 . 核酸 | 9 . 炭水化物 |

- | | | |
|------------|-----------|------------|
| 10. タンパク質 | 11. 脂質 | 12. シナプス |
| 13. マトリックス | 14. アクチン | 15. カリウム |
| 16. カルシウム | 17. ナトリウム | 18. マグネシウム |
| 19. プロトン | 20. 酸素 | 21. 鉄 |
| 22. 塩素 | 23. 小胞体 | 24. 軸索 |
| 25. ミエリン | 26. 受動輸送 | 27. 能動輸送 |
| 28. 細胞内輸送 | 29. 担体輸送 | 30. 運動神経系 |
| 31. 感覚神経系 | 32. 散在神経系 | 33. 集中神経系 |
| 34. 自律神経系 | 35. 体性神経系 | 36. 終板電位 |
| 37. 静止電位 | 38. 平衡電位 | 39. 誘発電位 |

第 12 問

次の(1)から(6)の文章はノーベル賞自然科学系の受賞者の発見や研究成果に関する記述である。[ア]から[シ]までの空欄に最も適当な語句を下の[語群]から選び、その番号を解答欄に記入せよ。

- (1) ドイツ生まれの物理学者[ア]は「理論物理学の諸研究とくに[イ]の発見」により1921年ノーベル物理学賞を受賞した。
- (2) オーストリア生まれの免疫学者[ウ]は「人間の[エ]の発見」により1930年ノーベル生理学医学賞を受賞した。
- (3) 日本の物理学者[オ]は「核力の理論による[カ]存在の予言」により1949年ノーベル物理学賞を受賞した。
- (4) イギリスの生化学者[キ]は「タンパク質とくに[ク]の構造に関する研究」により1958年ノーベル化学賞を受賞。彼は「核酸の塩基配列の解明」により1980年2度目のノーベル化学賞を受賞した。
- (5) スイスの化学者[ケ]は「高感度・高分解能[コ]の開発と実用化」により1991年ノーベル化学賞を受賞した。
- (6) アメリカの生化学者[サ]は「狂牛病などの原因物質として[シ]タンパク質を提唱」により1997年ノーベル生理学医学賞を受賞した。

[語群]

- | | | |
|-------------|-----------------|---------------|
| 1. アインシュタイン | 2. エルンスト | 3. クロイツフェルト |
| 4. サムナー | 5. サンガー | 6. ネーラー |
| 7. ハイゼンベルグ | 8. プルジナー | 9. ポーリング |
| 10. ミッチェル | 11. メルフィールド | 12. ランドシュタイナー |
| 13. リップマン | 14. レビ-モンタルチャーニ | 15. レントゲン |
| 16. 朝永振一郎 | 17. 福井謙一 | 18. 湯川秀樹 |
| 19. インスリン | 20. クールー | 21. スクレイピー |
| 22. ニュートリノ | 23. プリオン | 24. ヘモグロビン |
| 25. 酵素 | 26. がん遺伝子 | 27. 神経成長因子 |
| 28. 中間子 | 29. 中性子 | 30. 血液型 |

31. 化学合成法

32. 磁気共鳴法

33. 質量分析法

34. 光電効果の法則

35. 相対性理論

36. 不確定性原理

【一般教育科目論文式試験問題】

[人文科学]

第 1 問

諺の「正直は最善の方策」について意見を述べよ。

[社会科学]

第 2 問

政治や国際関係において、自由と平等（公正）が矛盾する関係にあるといわれるのはなぜか。なるべく具体例を挙げながら説明しなさい。

[自然科学]

第 3 問

宇宙はビッグバンとともに始まったと言われている。宇宙空間は膨張するとともに温度が冷え、素粒子が原子となり、それらが集まって星が誕生する。素粒子から様々な元素が誕生する過程において、自然界の四つの力「強い力」、「弱い力」、「電磁力」、「重力」がどのような役割を果たしているかについて、(1)水素、(2)重水素、ヘリウム、(3)ヘリウムより重く、鉄までの元素、(4)鉄よりも重い元素、に分けて考察せよ。

第 4 問

2006年のノーベル化学賞は「真核生物の遺伝情報の転写の仕組みに関する研究」に、ノーベル生理学医学賞は「細胞のタンパク質合成を阻害するRNA干渉の発見」に贈られ、生命活動におけるタンパク質合成反応の重要性が改めて認識された。

DNA、RNAそれにタンパク質の構造を簡潔に説明し、真核細胞内で核内のDNAに保存されている遺伝情報が転写、翻訳されタンパク質が合成される経路を順を追って記述せよ。

【外国語問題】

[英語]

第 1 問 【著作物引用のため略】

第 2 問 【著作物引用のため略】

第 3 問

次の文章を英訳し，解答欄に記入せよ。

考えるとは何をすることだろうか？ことばがなくても考えることはできるのだろうか？人間以外の動物も考えることができるのだろうか？人間にしかできないような思考法というものはあるのだろうか？

第 4 問 【著作物引用のため略】

[フランス語]

第 1 問

次の文章を和訳し，解答欄に記入せよ。

L'invention de la bombe atomique est l'un des grands événements du XX^e siècle, qui ont fait sentir aux hommes l'unité de leur destin concret : l'arme nucléaire donne à l'humanité la capacité de s'anéantir, de se suicider. En juin 1946, les États-Unis font devant l'Assemblée générale des Nations Unies une proposition très ambitieuse : la gestion de l'atome doit être confiée à une Autorité internationale du développement atomique. Le plan échoue.

第 2 問 【著作物引用のため略】

[ドイツ語・中国語]

第 1 問 【各外国語とも著作物引用のため略】

第 2 問 【各外国語とも著作物引用のため略】

[フランス語・ドイツ語・中国語]

第 3 問

次の文章をフランス語（ドイツ語・中国語）訳し，解答欄に記入せよ。

この絵は現実の風景の忠実な模倣ではない。また，風景から受けた印象を一気呵成に描出したものでもない。画家は自らの過去についての様々な記憶をじっくりと分析し，必要なものを選び出して，そこからひとつの新たな風景を創造したのだ。

第 4 問

次の文章をフランス語（ドイツ語・中国語）訳し，解答欄に記入せよ。

8月初めのとても暑い日のことだった。夕方になって，私は涼むために外へ出た。通りは閑散としていて，誰にも会わなかった。何処へというあてもないまま歩いているうちに，私はふと自分がひどく空腹であることに気づいた。まる一日の間，何も口にしていなかったのである。